



# 町長室だより



9月11日から16日まで開かれた9月定例議会での町長の提案理由説明などを要約してお知らせします。

## 災害からの復興に向けて

東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故、及び新潟・福島豪雨災害から早、4年余りが経過しました。わが町でも歴史や文化を形作ってきたヒメマスやJR只見線、更には県立川口高等学校など、町にとつてかけがいのない宝が失われるのではないかと、いう大きな危機感を持って過ごしてきた4年間でありました。

ヒメマスについては、徐々に線量も下がってきており、このまま推移すれば、捕獲禁止、出荷停止の解除も近いのではないかと思われま

す。また、県立川口高校につきましては、過日、国会の場で、安倍総理から先進的な教育を行っている高校として紹介されました。これを大きな励み

として、今後とも高校存続に向けた取り組みに力を入れて行きます。

JR只見線は進展が見られず、こう着した状況が続いております。一日も早い全線復旧に向け、引き続き福島県や関係団体などと連携・協力し、国・JRに対して粘り強く働きかけていきます。

## 集落維持と除雪対策

6、7月と2カ月を費やし、町内行政区で町づくり懇談会を開催しました。それぞれ地域によって課題は違いますが総じて、人口減少、高齢化による地域コミュニティの機能維持が困難になっております。集落維持、とりわけ冬場の除雪対策は急務であり、町としても新たな体制を模索するなどの対応が不可欠であると強く感じました。

## 「幸福度」の高い地域づくり

地方創生については、現在「総合戦略」の原案を策定中

です。それと並行して見直しを進めている、振興計画と一体となった計画策定をしていかなければなりません。人口が減少する中でも、町民の皆さんが生き生きと生活できる、「幸福度」の高い地域づくりを目指して行きたいと考えています。

## 平成26年度決算

平成26年度の一般会計決算の総額は、歳入が40億1,229万円、歳出は38億6,806万円となりました。豪雨災害に伴う復旧事業等が減少したため、昨年度より歳入で5億2千万円ほど、歳出で4億7千万円ほどの減となっております。

なお、歳入から歳出を差し引いた歳計剰余金より、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は1億1,659万円の黒字決算となりました。

平成26年度一般会計決算  
歳入の主な内容

▼町税は総額5億291万円  
で前年度と比べ、3,918  
万円、率にして8.4%の大  
きな伸びとなっています。

▼地方交付税は総額16億5,  
701万円で、内訳は普通交  
付税が13億7,136万円で  
特別交付税が2億8,565  
万円となっています。

▼国庫支出金は、災害復旧に  
係る補助金の減等により、前  
年度比31.8%減の2億5,  
658万円となりました。

▼県支出金は、平成25年度ま  
でに只見川流域豪雨災害復興  
交付金が全額交付されたこと  
などにより63.3%減の3億  
719万円となっています。

▼繰入金金は5億6,733万  
円で前年度より12.0%の増  
加となりました。この中には、  
只見川豪雨災害復興基金の3  
億7,856万円が含まれて  
います。

▼町債は4億8,547万円  
で、このうち地方交付税から  
の振替分である臨時財政対策  
費が1億177万円です。

歳出の主な内容

▼人件費、公債費及び扶助費  
の合計である義務的経費は9  
億2,919万円で、前年度  
比20.4%の減となっています。  
なお、平成26年度末の地  
方債現在高は、一般会計分  
で26億8,144万円となり、  
前年度比2億1,463万円  
の増加となっています。

▼投資的事業の総額は11億  
1,202万円で前年度比3.  
2%の減となっています。

主な投資的事業

- ・町営住宅建設整備事業  
2億4,315万円
- ・開発センター耐震補強・大  
規模改修工事  
1億9,009万円
- ・老人福祉センター改修工事  
5,735万円
- ・新保養センター整備事業

5,393万円  
地区温泉活性化事業  
3,978万円

※詳しくは広報かねやま10  
月号に掲載します。

平成27年度補正予算

平成27年度補正予算は1  
億5,065万円の増額補正  
となり、その主な内容をお知  
らせします。

▼総務費

- ・3地区の集会所修繕料やラ  
ジオ放送で町の情報発信する  
ための所要額等として441  
万円を計上。

▼民生費

- ・平成26年度の県費負担金の  
確定に伴う返還金と、栗ノ牧  
地内土砂災害における住宅解  
体費、廃棄物処理費等に5,  
497万円を計上。

▼商工費

- ・大塩炭酸水井戸案内看板設  
置や交流拡大を図る団体への  
補助金等438万円を計上。

▼教育費

- ・少子化対策推進基金の積立、  
文化財の雪害箇所修繕費等  
3,947万円を計上。

条例の制定・改正

- ・マイナンバー制度が施行さ  
れることに伴い個人情報  
の適正な取扱いを図るための条例  
と、個人番号の利用に関し必  
要な事項を定めた条例制定。
- ・課税免除期間を延長するた  
めの条例改正。

- ・マイナンバー制度の施行に  
伴う、交付手数料に関する条  
文を改正。

人事

教育委員会委員の任命につ  
いて、長谷川恵一さん(川口)  
の再任、渡部佳恵さん(大塩)  
の新任に同意されました。

報告

(株)会津かねやまの経営状況  
等について報告しました。